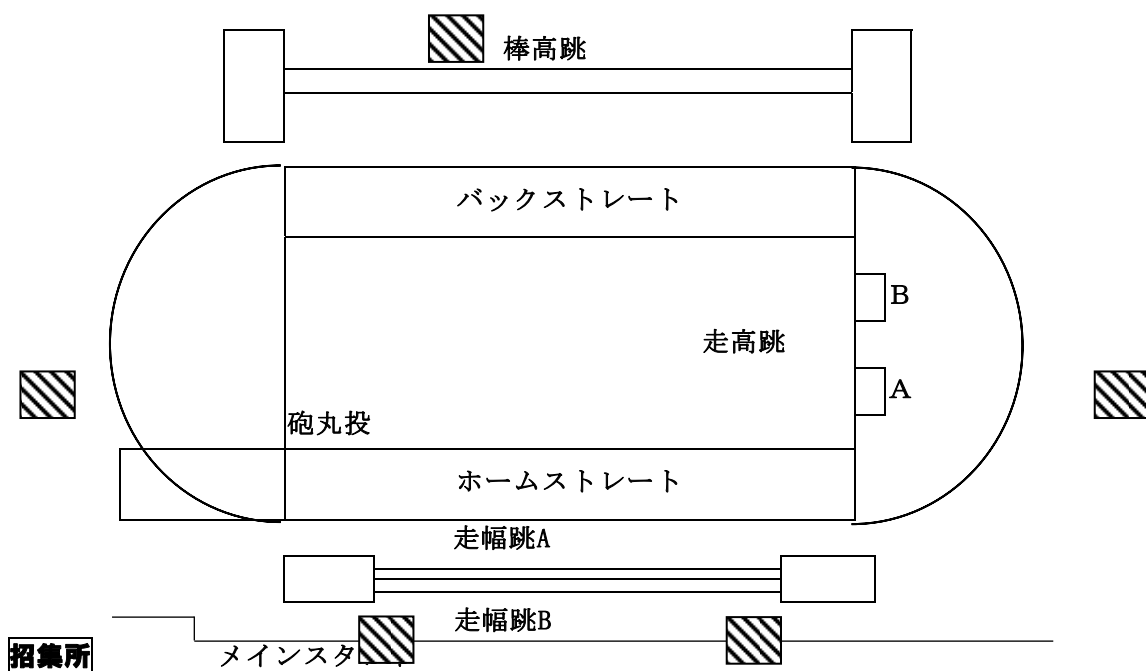


◇競技注意事項◇

- 1 開催日 30年6月2日(土)・6月3日(日)
本部役員7:00 準備生徒7:15 一般開場7:30
- 2 会場 三ツ沢公園陸上競技場
- 3 規則 2018年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会申し合わせ事項によって準じておこなう。
- 4 変更・訂正 競技者の変更は一切認めない。プログラムの誤記訂正は競技開始までに本部記録係へプログラムに添付してある所定の用紙で届け出る。
- 5 招集 (1) 招集時間は、トラック種目は、競技開始40分前～20分前まで。
フィールド種目は、競技開始60分前～40分前まで。
招集のあと、トラック種目は競技開始15分前、フィールド種目は30分前に、それぞれのスタート地点、競技場所で最終確認をうける。
(2) 招集に遅れた場合は棄権とみなし、競技に参加することはできない。
(3) 招集所には必ず本人が行って受け付ける。(ナンバーとスパイクの針の長さを確認する)
- 6 リレー オーダー用紙提出は、競技順序に記載されている提出時間に招集所へ提出する。
競技者は競技開始20分前までに各スタート地点に集合する。
- 7 ナンバー
 - ・胸、背部に確実にとめる。ただし跳躍競技者は、背または胸につけるだけでよい。
 - ・白のB5版の大きさの布に、男子は黒字、女子は赤字で記入する。文字の高さは12cm、幅は5cm以上とし、飾り文字は使用しない。
 - ・トラック種目、リレーのアンカーは右腰に招集所で受け取った腰ナンバーをつける。
- 8 フィールド種目計測ライン及びバーのあげ方
 - (1) 走幅跳 男5m00 女4m00 1年男4m00 1年女3m50
 - (2) 砲丸投 男8m50 女8m00
 - (3) 走高跳 男~~練~~1m50 1m55-60-65以上3cm
女~~練~~1m30 1m35-40-45以上3cm
 - (4) 四種走高跳 男~~練~~1m30 1m35-40-45-50以上3cm
女~~練~~1m10 1m15-20-25-30以上3cm
 - (5) 棒高跳~~練~~2m20 2m20-40-60-80-3m00以上10cm
4m00以上5cm
- 9 その他
 - (1) 女子1年800mは**3分30秒**でレースを打ち切る。
 - (2) 男子共通1500mは**6分00秒**でレースを打ち切る。
男子1年・女子共通は**7分00秒**でレースを打ち切る。
 - (3) 3000mは**11分30秒**でレースを打ち切る。
 - (4) 決勝進出については、予選が写真判定で行われる種目では、写真を拡大し1/1000秒で着順を決定する。同タイムの場合は抽選とする。
ただし、800m以上は予選同タイムの者は、決勝進出とする。
 - (5) スパイクピンは走高跳12mm以下、走高跳以外は9mm以下とする。
 - (6) フィールドの各ピット(A・B)は下図の通りとする。
 - (7) 応援、付き添いの生徒は競技場に入らない。選手のフィールド内での応援は絶対にしてはならない。選手が失格の対象となる。
 - (8) 所持品の管理は各校、各自で行うこと。ゴミは各自で責任を持って持ち帰ること。

- (9) 四種競技の招集は、1日目においては、第1種目のみ招集所で受ける。
 第2種目は競技開始に支障のないように現地で集合していること。
 2日目の競技は、2種目ともに招集所で受け、最終種目（女子200m男子400m）
 においてはレーンの確認後、腰ナンバーを受け取る。
- (10) 800m、3000mの予選においては2段階スタート方式を実施する。
- (11) 競技者は必ず本部で用意した腰ナンバーを右腰につけること。またリレー
 はアンカーのみが腰ナンバーをつける。フィニッシュ後、その場で返却すること。
- (12) トラック競技のスタート合図はイングリッシュコマンドで行い、1回目の不正スタート
 で失格とする。四種競技においては、各レースで不正スタートは1回のみとし、その後
 に不正スタートした競技者は、すべて失格とする。
- (13) フィールド競技における助言はコーチングエリアにておこなうこと。



招集所は、100mスタート付近(スタンド下)

フィールドコーチングエリア